

重大事故マニュアル

午睡マニュアル

1. 午睡については、児童の状況（年齢・発達状況）により支援を行う。
2. 年長児や体力がついてくる児童は、昼食後も午睡せず過ごす。
3. 年少児や体力がない児童は、昼食後1～2時間午睡の支援する。
4. 寝具は、1週間ごと持ち帰り各自で準備する。
5. 午睡時間にも、職員が同室し児童の状況を確認する。
6. 覚醒後は、おやつなどゆっくりした支援を行う。

食事マニュアル

1. 食事については、児童の状態（食事形態・量、咀嚼力、時間）をアセスメントし、支援計画に基づき支援を行う。
2. 食事は、皆で楽しく食事をする。
3. 食事は、自宅からの弁当、注文弁当、注入(医療的ケア)で実施する。
4. 食材の形態は、普通食、刻み食、トロミ食、ミキサー食です。
4. 食事の前の手洗い、消毒をして食事をする。
5. 感染症（コロナ、インフルエンザ等）が疑われる状態では、
集団での密集した食事形態はとらない。できるだけ換気等に気を付けて食事を行う。
6. 食事指導は、児童の状況に応じてスプーン、箸など食事器具を利用する。

水遊びマニュアル

- ・簡易プールでの水遊びを7月頃から計画・実施行う。
利用者の体調を確認し、不安なケースは実施しない。
- ・放課後デイ利用者は夏季休暇期間に利用児童数、時間帯など検討して水遊びの計画を立て実施する。
- ・水着は各自準備する。更衣などは、居室、巻き巻きタオルなど使用しプライバシーに配慮して実施する。

園外活動マニュアル

1. 園外ドライブなど園外活動は、長期休暇期間（春休み、夏休み、冬休み）に計画する。
2. 園外活動の移動手段は、主に園のバスを利用する。
3. 多人数での園外活動になるので、車など交通安全に気を付けて活動する。

また、安全に移動できるように職員配置等配慮する。

4. 園外散歩は、近隣の公園、公共施設でのイベント利用などで安全に実施できるよう配慮する。
5. 緊急時の連絡先（事務所・保護者連絡先リスト）は確認しておく。
6. 保護者等には、事前に連絡し、安全な有意義な計画を検討する。

バス送迎マニュアル

1. 利用状況により、毎週、送迎計画を作成する。
2. 送迎車両について、備品等不良はないか事前に点検して運行する。
3. 利用者により、チャイルドシート・ジュニアシート等を準備する。
4. 送迎車両の運転は、運転規則を遵守し時間に余裕をもって行う。
5. 送迎終了時は、安全装置により園児の全員下車の確認を行う。

救急時、119 番対応マニュアル

1. 慌てずに「119 番」に電話する。
2. 通報では、通報内容、住所、事業所名、電話番号等伝える。
3. 児童の場合は、年齢・救急の対応要する状況、身体状況など伝える。火災の場合は、火災場所、状況など伝える。
4. その他、関係する機関・場所に連絡する。

不審者対応マニュアル

1. 日常の基本的事項

- ①玄関ドアは、利用される方・保護者が支援の必要な方なので玄関・入口の施錠はしない。
- ②事業が終了して帰る際は、各居室の施錠、電気、冷暖房等を確認し、全て施錠されているか確認する。

2. 不審者の対応

- ①不審に感じる来園者へは、複数職員で適切な方法で対応する。
- ②相手の動き（顔色・目つき・手足の動き）に注意し、状況を冷静に観察する。
- ③相手の状況により、立入りを拒否、退去を求める。
- ④状況が重大で緊急を要する場合（興奮状態・暴力的な言動・凶器持参など）は、速やかに 110 番通報をする。